

これから長雨の季節…お家時間に読書はいかがでしょう？

そうだ！図書室へ行こう！

6月上旬が過ぎました。平年のデータでは、この時期に九州北部は梅雨入りますが、今年の梅雨入り宣言はまだのようです。しかし、今週末から雨模様の予報が出ており、長くジメジメした梅雨がやってくるのかもしれません。外にも出られず、時間があるとき、皆さん、本の世界に浸ってみませんか？

黒崎中の図書室は、書架の整備、レイアウト、利用のしやすさや本の豊富さ等、どの学校の図書室にも引けを取らない素晴らしいものです。まず一度、図書室に行ってみてください。きっと思った以上にワクワクして、気に入った本が見つかり、手にすることになると思いますよ。

今回は、あまり図書室を訪れたことがない人へ、図書室を紹介します。



新刊図書のコーナー

「カエル本 変える本」
雨の季節特集



SDGsのコーナー



明るいエントランス

入り口付近の特集コーナー

ビブリオバトルでの紹介本



わかりやすいレイアウト

上手に『置き勉』を利用しよう！

〇4月から、荷物をいっぱい持って登校する姿をよく見かけます。今も定期考査前だからでしょうか、通学バックを重たそうに担いでいます。学校には置いて帰ってよいものがあります。教室の広さの関係で既設のロッカーはありませんが、各学年で勉強道具を置いて帰ることができるように、三段ボックスやケースを置いてあります。家庭学習に影響がないように工夫して、上手に「置き勉」を考えてみてはどうですか？

『生徒総会』に向けて取り組んでいます！

〇各教室で熱心に討議する姿がありました。



学級討議の様子



タブレットを利用して…



各学年の
「置き勉」ロッカー

＜疲れにくいリュックの担ぎ方(例)＞

- 〇肩ベルトは、カバンと背中との間が指1本入る程度に調節する。
- 〇カバンの底には軽い物、重い物は上へ。
- 〇リュックの底が、自分のおへその少し下(人体の中心)に近づくように調整する。
- 〇荷物を詰め込みすぎない。

校長室より 【長所と短所】

自分の長所を聞かれて、すぐに答えられますか？ある本によれば、人は自分の強みに気づいていないことが多く、さらに強みを「欠点だ」と思い込んでいる場合が多いそうです。松下幸之助は「自分が事業に成功した理由」を「学歴がなく、身体が弱くて、家が貧乏だったこと」と言っています。全て欠点のように聞こえますが、「学歴がないから人の意見に耳を傾けられた」「体が弱かったから人に任せることができた」「貧乏だったから一生懸命働く気になった」と聞けば納得です。「自分には何の長所もない」と思っているあなた。本当はもう持っているのに「欠点だ」と勘違いしていませんか。【人には「短所」なんてない、あるのは「長所」と「一見、短所に見える長所」、そして「少し短い長所のうっただけ」なのだそうですよ。(宮)